

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 464 号	氏名	川勝 美穂
学位審査委員	主 査	永山 雄二	
	副 査	吉浦 孝一郎	
	副 査	蒔田 直昌	
論文審査の結果の要旨 1 研究目的の評価 本研究は、ストレス防御に関する抗酸化酵素であるグルタチオン S-トランスフェラーゼ π (GST π) の核移行機構を分子レベルで明らかにしようとしたもので、目的は十分に妥当である。 2 研究手法に関する評価 抗 GST π 抗体と共焦点レーザー顕微鏡を用い、GFP と GST π の融合蛋白や種々の変異 GST π 蛋白の細胞内局在を解析したものであり、さらにウエスタン解析や in vitro nuclear transport 法を組み合わせた解析法は妥当のものである。 3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、GST π の C 末端であるアミノ酸 195-208 に非古典的な核移行シグナルが存在することを見出し、ATP と細胞質画分蛋白を必要とする GST π 特異的な核移行機構が存在することが明らかとなった。今後、種々の病態における酸化ストレス研究への研究進展が期待される。 以上のように本論文は酸化ストレス研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。			